

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4) 評価実施年度	平成 21 年度
(5) 評価責任者職名	総合危機管理室 危機管理監
(6) 評価責任者氏名	松山 宗達
(7) 評価者	消防長、建設部長、大山田支所長、青山支所長

(1) 政策	コード 7	名称 (2) 災害や火災に備える安全なまちづくり
(2) 基本施策	コード 15	名称 ① 自然災害等への十分な備えをする
(3) 生活課題	15	災害が起こっても、被害が最小限に抑えられる

(9) 継続・新規 (21.22, 23.24)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) H22投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標) (14) 指標名	1次評価結果				(23) 総合評価	(24) 方向性	2次評価										
					H20 決算額	H21 予算額・補正要求額	H22 要求見込額	人	人件費		指標の数値		個別評価				(25) 1次評価修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善案修正の有・無	(29) 修正点	(30) 優先度区分	(31) 方向性	(32) 方向性の評価について	(33) その他の改革改善点について		
											(15) 20年度(実績)	(16) 22年度(目標)	(17) 指標の単位	(18) 評価類型												(19) 必要性	(20) 有効性
継続	9	避難所誘導標識等設置推進事業	300100	総合危機管理室	1,207	954	5,889	0.3	2,160	誘導標識設置率	56	76%	Ⅲ	4	3	4	3A	現状維持	無	—	—	無	—	2G	b	指定避難所の見直しと標識の設置	
継続	9.1	避難所耐震診断実施推進事業	300100	総合危機管理室	0	1,458	2,500	0.3	2,160	市指定避難所の耐震診断実施率	40	50%	I	4	4	3	4A	現状維持	無	—	—	無	—			施設の安全性の確保	
継続	9.2	防災資機材整備推進事業	300100	総合危機管理室	13,668	13,000	5,750	0.3	2,160	非常食備蓄率	50	100%	I	4	3	3	4A	現状維持	無	—	—	無	—	1G	a	備蓄食料等の確保	
継続	1001	防災基盤備蓄倉庫整備推進事業	300100	総合危機管理室	1,490	6,038	3,000	0.4	2,880	防災倉庫整備数	2	2箇所	Ⅱ	4	4	3	4A	現状維持	無	—	—	無	—				
継続	43	伊賀市地域防災計画推進事業	300100	総合危機管理室	368	181	3,168	0.4	2,880	伊賀市地域防災計画の関係機関への配布部数	300	300部数	I	4	4	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	4G	c	自然災害等に備えるため	
継続	44	防災ハザードマップ作成推進事業	300100	総合危機管理室	1,302	6,000	2,000	0.3	2,160	防災ハザードマップの配布率	100	100%	I	4	4	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	1G	b	市民の安全安心の確保に努める。	
継続	103	自主防災組織活性化促進事業	220300	消防本部 消防救急課	2,024	1,580	5,350	0.2	1,440	自主防災組織の結成率	95.88	100%	I	4	3	3	3A	拡大	無	—	—	無	—	2G	b		
継続	110	伊賀市国民保護対策経費	300100	総合危機管理室	8,542	321	321	0.4	2,880	広報活動	2	5回数	Ⅲ	4	3	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	4G	c		
継続	173	防災広場等整備事業	700100	大山田支所総務振興課	24,500	22,150	50,400	0.1	720	整備進捗率(事業費)	25	100%	Ⅲ	4	4	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	1G	b		
継続	740	ダム対策経費	753500	青山支所産業建設課	4,251	4,490	1,300	1.0	7,200	各地区ダム対策委員会の活動	102	20回	I	4	3	3	A	現状維持	無	—	—	無	—	4G	c		
継続	775	個人住宅耐震診断支援事業	190900	建設部建築住宅課	1,800	1,800	1,800	0.5	3,600	対象者適用比率(助成金対象件数/助成金申請件数)	100	100	I	4	4	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	3G	c		

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 21 年度
(5)評価責任者職名	総合危機管理室 危機管理監
(6)評価責任者氏名	松山 宗達
(7)評価者	消防長、建設部長、大山田支所長、青山支所長

(1)政策	コード 7	名称 (2)災害や火災に備える安全なまちづくり
(2)基本施策	コード 15	名称 ①自然災害等への十分な備えをする
(3)生活課題	15	災害が起こっても、被害が最小限に抑えられる

(9) 継続・新規 (21,22,23,24)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) H22投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)	指標の数値		(17) 指標の単位	(18) 評価類型	1次評価結果				(23) 総合評価	(24) 方向性	2次評価							(33) その他の改革改善点について		
					H20 決算額	H21 予算額・補正要求額	H22 要求見込額	人	人件費		(14) 指標名	(15) 20年度(実績)			(16) 22年度(目標)	個別評価					(25) 1次評価修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善案修正の有・無	(29) 修正点	(30) 優先度区分	(31) 方向性		(32) 方向性の評価について	
																(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度												(22) 効率性
継続	777	住宅・建築物耐震改修事業	190900	建設部建築住宅課	3,816	7,200	8,160	0.5	3,600	対象者適用比率(助成金対象件数/助成金申請件数)	50	100	I		4	3	1	4B	現状維持	無	—	—	無	—	3G	c				
継続	1002	防災行政無線(デジタル同報系)整備推進事業	300100	総合危機管理室	34,356	0	277,447	0.4	2,880	防災行政無線推進事業の進捗	8	50	局数	III	4	4	3	4A	拡大	無	—	—	無	—	1G	a	施設の老朽化により情報伝達の確保のため早期更新が必要である。			
継続	1003	防災行政無線(デジタル移動系)整備推進事業	300100	総合危機管理室	0	4,800	86,836	0.3	2,160	移動局配備数	—	200	数	III	4	4	4	4A	現状維持	無	—	—	無	—	3G	c	情報伝達網の構築、連絡通信の確保と充実を図る。			
21新規	2122	市道種生小波田線道路改良事業	753500	青山支所産業建設課	0	14,500	20,000	1.0	7,200	事業進捗率	—	33	%	III	4	4	—	3A		無	—	—	無	—	2G	b				
継続	741-1	市道川上種生線道路改良事業(第2工区)	753500	青山支所産業建設課	1,718	20,000	20,000	1.0	7,200	事業進捗率	2	41	%	III	4	4	4	3A	現状維持	無	—	—	無	—	2G	b				